

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# Irinotecan+Ramucirumab 療法

2 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 \_\_\_\_\_ 指導医 \_\_\_\_\_ HBs 抗原 ( ) HBs 抗体 ( ) HBc 抗体 ( ) HCV 抗体 ( )

## スケジュール

		day1
サイラムザ(ラムシルマブ)	8 mg/kg	↓
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	↓

【注意】\*ラムシルマブはインラインフィルター(0.2 又は 0.22 ミクロン)を使用すること

\*ラムシルマブの初回投与は 60 分かけて点滴し、忍容性があれば 2 回目以降は 30 分投与でもよい

\*定期的に蛋白尿の検査を実施すること

\*必要時 化学療法開始前日から半夏瀉心湯 7.5g 3×毎食前または重曹 1.8 g 3×毎食後 4 日間を内服開始すること

\*イリノテカン使用前に腹痛・下痢がないことを確認すること

☆通常量より減量する際の理由☆

## (レジメン)

day1 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル 125 mg 1C 内服

- |                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| ① 生食 500 mL にて血管確保           | 維持(20 mL/時間)          |
| ② レスタミン 10 mg 5 錠            | 内服                    |
| ③ グラニセトロン 3 mg               | 側管静注                  |
| ④ デキサメタゾン 4.95 mg + 生食 20 mL | 側管静注                  |
| ⑤ サイラムザ + 生食 250 mL          | 点滴静注(60~30 分)         |
| ⑥ イリノテカン + 5%ブドウ糖液 250 mL    | 点滴静注 120 分(125 mL/時間) |

day 2, 3 アプレピタントカプセル 80 mg 1×朝 内服

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 4mg 1×朝 内服

Irinotecan + Ramucirumab 療法

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日 時	/	/	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
イリノテカン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認								

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日 時	/	/	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
イリノテカン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認								

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日 時	/	/	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
イリノテカン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認								

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日 時	/	/	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
イリノテカン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認								